



▼熊本県花き園芸功労者表彰を受賞した稲葉さん（船津区）



熊本県花き園芸功労者表彰

稲葉誠也さん（船津区）が受賞

6月26日（火）熊本市で、平成29年度熊本県花き園芸功労者表彰式が開催され、稲葉誠也さん（船津区）が表彰されました。

同賞は、本県の花きの振興および発展のために尽力された団体または個人を熊本県花き協会（加来誠一会長）が表彰するもので、今回は6個人が受賞。

稲葉さんは、アリウムなどの草花や紅葉南天の栽培方法を確立し現在の産地形成の礎を築いたほか、長年にわたり熊本県花き事業協同組合の枝物部会長として、生産技術の向上と若手後継者の育成に努め、国内有数の産地づくりに尽力。その功績が高く評価され、今回の受賞となりました。

稲葉さんは「受賞できるとは思っていませんでした。皆さんに協力していただけたので、長く役員を務めることができました。今後も可能な限り協力していきたいです」と話しました。

上早川一区公民館が完成

地域活動や災害時の避難所として活用

今年3月、上早川一区（美濃田恵一区長49世帯）に公民館が完成しました。

同区にはこれまで公民館がなく龍野ふれあいセンターなどを利用していたため、地域の活動拠点として新たに公民館を建設。地域活動や災害時の自主避難所としても活用されます。

7月20日（金）には同公民館で町公民館の出前講座が開催され、町福祉課の渡邊友美介護係長を講師に招いて、介護保険制度について学びました。



▲完成した公民館で介護保険制度について学ぶ参加者ら



◀全国大会に出場する吉永さん（前列中央）ら

甲佐高女子野球部から全国へ

吉永紅良羅さん（八丁区・3年）ら4選手

8月4日（土）から愛媛県松山市で開催される第14回全日本女子硬式野球選手権大会に、甲佐高校（本山幸広校長106人）女子野球部の4人がクラブチーム「熊本フアンジーク」の一員として出場します。

同部は、女子選手が県内で野球を続けられるようにと、今年4月に創部。現在、吉永紅良羅さん（八丁区・3年）、小堀瑠南さん（1年）、富岡亜美さん（1年）、岡田美慧さん（1年）の4人が所属しています。

吉永さんは「全国大会でも対戦相手は同じ野球好きの女子なので、負けないようにがんばりたいです」と抱負を語りました。

安全・安心な社会を築く

第68回社会を明るくする運動

7月6日（金）郡内で、「第68回社会を明るくする運動」が行われました。

上益城地区保護司会（赤星良一会長）が主催。同運動は、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更正について理解を深め、明るい社会を築くことを目的として、全国で展開しています。7月の運動強調月間に当たり、同会が郡内4町を巡回し啓発活動を行いました。

本町を訪れた同会の一行は、町役場を表敬訪問し、奥名克美町長に内閣総理大臣および県知事のメッセージを伝達しました。



▲赤星会長（右）が内閣総理大臣と県知事のメッセージを伝達

▲竜野保育園で保育体験する甲佐中学生徒



ふれあいで保育を学ぶ

甲佐中学生徒が竜野保育園で体験学習

6月19日（火）・21日（木）竜野保育園で、甲佐中学校の3年生68人がふれあい学習を体験しました。

同学習は、平成7年度から同中（服部起明校長230人）と同園（吉本征一郎園長66人）が共同で毎年実施。中学生が園児との触れ合いを通して幼児の心身の特徴を学び、保育への関心を高めることを目的に連携して取り組んでいます。

生徒たちは、園児に本の読み聞かせをするなどして交流しました。服部校長は「このふれあい学習は双方にとって良い交流の場となっており、今後も継続していきたい」と話しました。

上益城郡民体育祭が開催

本町から2人がスポーツ功労者表彰を受賞



▲上益城郡民体育祭の開会式で上益城郡体育協会のスポーツ功労者表彰を受賞した作守純生さん（左）と芦塚智明さん（右）

7月8日（日）ほかに、山都町を主会場として第68回上益城郡民体育祭が開催されました。上益城郡体育協会（梅田穰会長）、郡内各町、郡内各町教育委員会が主催。

本町選手団（奥名克美団長）は、15競技に209人が出場。参加した選手たちは日ごろの練習の成果を発揮し、ソフトテニス、銃剣道、柔道の3競技で優勝を飾りました。総合成績は4位でした。

また開会式では、同協会のスポーツ功労者表彰式が行われ、作守純生さん（岩下一区）と芦塚智明さん（西寒野区）が表彰されました。

同表彰は、郡のスポーツ振興や競技スポーツなどにおいて、功労があった個人を表彰するもの。

作守さんは上益城郡体育指導委員協議会副会長などを務め、町民のスポーツに対する意識の高揚などに貢献。芦塚さんは上益城郡銃剣道連盟の選手および役員として活躍、昨年度の熊本県優勝大会で上益城郡チームの優勝などに貢献されました。

2人のその長年にわたる功績が高く評価され、今回の受賞となりました。